

PRESS RELEASE

2010年3月18日

報道関係者 各位

アイロム製薬株式会社
バイエル薬品株式会社

MRI用肝臓造影剤「リゾビスト[®]注」の製造販売移管について

アイロム製薬株式会社(本社:東京都品川区、取締役会長:森 豊隆)とバイエル薬品株式会社(本社:大阪市北区、社長:ジャン-リュック・ロビンスキー)は、バイエル薬品が製造販売承認を有するMRI用肝臓造影剤「リゾビスト[®]注」の製造販売をアイロム製薬に4月5日付けで移管することで合意いたしましたことをお知らせします。

製造販売承認を承継する手続きが完了するまでは、バイエル薬品が引き続き製造販売を行うとともに、両社は協力して、医療関係者への情報提供活動ならびに製造販売の円滑な移管のための活動を行います。手続き完了後は、アイロム製薬株式会社が製造販売を行う予定です。

この件に関するお問い合わせ先:

アイロム製薬株式会社 社長室

甘糟 (Tel:03-5759-8111 Fax:03-5759-8115)

バイエル薬品株式会社 広報本部

島崎 (Tel:06-6133-7243 Fax:06-6344-2179)、三浦(Tel:06-6133-7241)

広報代表(Tel:06-6133-7333)

<リゾビスト[®]注の製品概要>

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 製品名 | リゾビスト [®] 注 |
| 一般名 | フェルカルボトラン |
| 販売開始 | 2002年12月 |
| 効能・効果 | 磁気共鳴コンピューター断層撮影における肝腫瘍の局在診断のための肝臓造影 |
| 薬価 | リゾビスト [®] 注 18,798円/バイアル |
| 製造・販売 | バイエル薬品株式会社 |

アイロム製薬株式会社について

アイロム製薬は、昭和16年創業以来、輸液をはじめ各種注射液を専門に製造する歴史ある企業です。注射剤を主力とする医療用医薬品の製造・販売、医療用医薬品の受託製造を主軸とし、清涼飲料水の製造・販売、介護福祉用具の販売・貸与にも注力しています。GMPに則って人・機械・環境を厳しい管理下に置き、全ての製品をバリデートされた最新の設備と品質管理をもって製造しています。アイロム製薬は人々の健康を願い、常に最高の品質の保証に努めます。

アイロム製薬ホームページ：<http://www.irom-pharma.co.jp/>

バイエル薬品株式会社について

バイエル薬品株式会社は本社を大阪に置き、バイエル・シエーリング・ファーマ(医療用医薬品)、コンシューマーケア(一般用医薬品)、ダイアベティスケア(糖尿病ケア製品)、動物用薬品(コンパニオンアニマルおよび畜産用薬品)の4事業からなるヘルスケア企業です。バイエル・シエーリング・ファーマ事業本部は、診断薬、プライマリーケア、オンコロジー、スペシャリティケア、ウイメンズヘルスケアの5領域に注力しています。バイエル薬品株式会社は、その革新的な製品で、日本のスペシャリティ医薬品市場におけるリーディングポジションを目指しています。そして、新しい発想を活かして医療の進歩に貢献し、人々のクオリティ・オブ・ライフの向上に努めます。

バイエル薬品ホームページ：<http://www.bayer.co.jp/byl>

バイエルヘルスケア社について

バイエルは、ヘルスケア、農薬関連、先端素材の領域を中核事業とするグローバル企業です。バイエル社の子会社であるバイエルヘルスケア社は、ドイツ・レバークゼンを本拠とする、ヘルスケアと医薬品業界の革新的なリーディングカンパニーです。同社の世界的な事業活動は、動物用薬品、バイエル・シエーリング・ファーマ(医療用医薬品)、コンシューマーケア、メディカルケア(血糖自己測定器等)の分野に及びます。バイエルヘルスケア社の目標は、人類と動物の健康を促進する製品を開発し製造することです。

www.bayerhealthcare.com

バイエル・シエーリング・ファーマ社について

バイエルグループの一員であるバイエル・シエーリング・ファーマ社は、世界的なスペシャリティ医薬品企業です。ダイアグノスティック イメージング、ジェネラル メディシン、スペシャリティ メディシン、ウイメンズヘルスケアの4領域に注力し、研究開発及び事業活動を展開しています。バイエル・シエーリング・ファーマ社は、その革新的な製品で、世界のスペシャリティ医薬品市場におけるリーディングポジションを目指しています。そして、新しい発想を活かして医療の進歩に貢献し、人々のクオリティ・オブ・ライフの向上に努めます。

www.bayerscheringpharma.de/scripts/pages/en/

将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements)

このニュースリリースには、バイエルグループの経営陣による現在の試算および予測に基づく将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements) が含まれています。さまざまな既知・未知のリスク、不確実性、その他の要因により、将来の実績、財務状況、企業の動向または業績と、当文書における予測との間に大きな相違が生じることがあります。これらの要因には、当社がフランクフルト証券取引所および米国証券取引委員会(書式20-Fを含む)に提出した公開報告書に説明されているものが含まれます。当社は、これらの将来予想に関する記述を更新し、将来の出来事または情勢に適合させる責任を負いません。